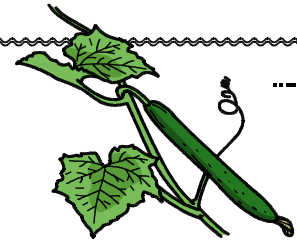


有年の空

文責 塩田 進 TEL49-2081

＜今月の俳句＞

はい上がれ ゴーヤ水やり 虹の中



テレビを見ていると、やたら食事の場面が出てきます。

口に入れる瞬間までアップでうつして、その後のタレントのコメントを待っています。そのコメントと言えば、「おいしい、うまい、ぷりぷり、やわらかーい」等、いかにおいしいかの表現競争です。

私は、そんな場面を見て、「本当にそんなに美味しいのか。まずい時は、ないのか。」「おいしーといいながら、次から次に出てくる物を、一口二口しか食べていないではないか。」「残りはどうするんだ。そんなにおいしいなら最後まで食べなさいよ。」と、テレビに向かって一人でぶつぶつ言っています。

おいしいか美味しくないかは、おなかがすいていれば、おいしいし、そうでなければ、どんな高価な料理を食べてもそうおいしくはない。それが、一番当たり前のことだと思います。

現在、日本の食料自給率は40%です。多くの食物を、外国からの輸入にたよっています。「天ぷらうどん」を例にとっても、小麦粉や油はアメリカ、エビはフィリピン、海苔は韓国のもの。日本製は水とネギくらいなものだそうです。

使い捨てる時代、物のありがたみが見えなくなってしまった私たちは、この先どうなるのでしょうか。

歯科検診

校医の内田先生から、歯磨きが十分にできていない子が、まだいるとの指摘がありました。

虫歯にならない丈夫な歯をつくるには、やはり歯磨きが一番だそうです。

歯並びを矯正するには、お金も時間もかかりますが、歯磨きは毎日の習慣でできると話されました。

学校でも、歯磨きの大切さを、再度呼びかけていくので、家庭でもよろしくお願いします。

＜先生からのコーナー＞

今回は、1年生の 大河祥子 先生です

「大河先生！」朝から下校するまで何度も何度も名前を呼んでくれる1年生。

10年ぶりの1年生担任でとても新鮮な気持ちです。この2ヶ月間にたくさんのきまりや勉強の仕方を覚え、少しずつ有年小の子どもらしくなっていく姿に毎日の疲れも吹っ飛びます。

優しい上級生にも支えられ、10人の子どもの笑顔がますます大きく花開いていくことを楽しみにしています。



- ★ 昨年に引き続いて今年も、図工室の前にゴーヤを植えました。やがて、ネットにツルが巻き付いて、自然が作るゴーヤのカーテンになるでしょう。ゴーヤのぶら下がる緑のカーテン。そのすき間を通り抜けて入ってくる夏の風も、きっと涼しく感じるでしょう。